

生態人類学は挑む MONOGRAPH 4
自給自足の生態学
 ボサビの人びとのオートポイエーシス

小谷真吾 著

A5判並製 330頁 予価：本体3200円+税
 ISBN978-4-8140-0358-7 C3339

刊行予定：2021年6月中旬 条件：新刊委託
 読者対象：専門
 おすすめの棚：生態人類学
 おすすめ度：★★★★☆

◎自己組織化のシステム論と生態人類学の融合

パプアニューギニア・ボサビの人びとが営む倒木放置畑を中心とする自給自足の生活。そこだけで循環する社会が持続する仕組み＝「オートポイエーシス」(自己組織化・自己言及)を構成するシステムを選び出してみると彼らの価値体系の全景がみえてくる。彼らの「目」と人間世界の重層性をとらえる、システム論と生態人類学の新たな試み。

◆小谷真吾：千葉大学文学部教授

学術選書 096・097

生命の惑星 上・下
 ビッグバンから人類までの地球の進化

チャールズ・H・ラングミュアー、
 ウォリー・ブロッカー 著／宗林由樹 訳

[上] 392頁 定価：本体2000円+税
 ISBN978-4-8140-0359-4 C1340
 [下] 328頁 定価：本体2000円+税
 ISBN978-4-8140-0360-0 C1340
 四六判並製

刊行予定：2021年6月上旬 条件：新刊委託
 読者対象：一般
 おすすめの棚：地球・宇宙科学、選書
 おすすめ度：★★★★☆ 配本ランク：★★☆



◎科学探偵が解き明かす 137 億年の地球の歩み

さまざまな生命を育む地球は、どのようにして生まれ、現在の豊かな環境を作り出したのだろうか？ 地球と同じような「生命の惑星」は他にも存在するのだろうか？ ビッグバンによる宇宙の創生から、太陽系の誕生、地球の進化、人類文明の台頭に至るまで 137 億年の地球の歩みと、それを解き明かそうとする科学者たちの挑戦を綴る壮大な物語。
 [上巻]は宇宙の誕生から生命入植以前の地球の進化を、[下巻]は地球上に生命が誕生して以降の劇的な変化を扱う。

◆チャールズ・H・ラングミュアー：ハーバード大学教授
 ウォリー・ブロッカー：元コロンビア大学ニューベリー教授
 宗林由樹：京都大学化学研究所教授

**現行版 (ISBN: 978-4-87698-541-8) が
 ございましたら入れ替えでお返し下さい。**

注文書 4月号

お申込みは→ 京都大学学術出版会 FAX: 075-761-6190

番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売
	ご担当		【生態人類学は挑む MONOGRAPH】 自給自足の生態学 【5/25 縛切】 ISBN 978-4-8140-0358-7 C3339 予価：本体 3200 円+税
番線印	各	注文扱返条件付	京都大学学術出版会 発行/発売
	ご担当		【学術選書】 生命の惑星 上・下 【パターン上積】 上: ISBN 978-4-8140-0359-4 下: ISBN 978-4-8140-0360-0 C1340 各定価：本体 2000 円+税